

国際委員会アジア学術会議等分科会（第24期・第9回）

議事要旨

1 日 時：令和元年6月18日（火）15:00～17:00

2 場 所：日本学術会議 5-A（1）会議室（5階）

3 出席者：宮崎副委員長、武内委員、永瀬委員、澁澤委員、安成委員

（事務局）山本局長、小島参事官、越田補佐、栗林補佐、窪堀専門職、伊藤専門職付

4 議 事：

（1）アジア学術会議等分科会（第7回）議事要旨（案）について

アジア学術会議等分科会（第7回）議事要旨（案）が了承された。

（2）第18回アジア学術会議（日本会合）の報告

・第18回アジア学術会議が、平成30年12月5日から7日にかけて、日本学術会議において開催され、16か国・地域から約200名が参加し、盛会のうちに終了したことが報告された。

・同会議の企画運営を担った各委員への謝辞が述べられた。

（3）アジア学術会議事前調査（ミャンマー）の報告

第19回アジア学術会議の開催地であるミャンマーにおいて事前調査が実施され、主催アカデミーであるMAAS（Myanmar Academy of Arts and Science）及びミャンマー教育省高等教育局への訪問、開催予定地であるネピドーにおける視察等が行われたことが報告された。

（4）第19回アジア学術会議（ミャンマー会合）について

第19回アジア学術会議が、令和元年12月3日から5日にかけて、ミャンマーの首都ネピドーにて「Research and Innovation for Sustainable Development in Asia」を主題として開催されることが報告された。

（5）AASSA役員会等（韓国）について

令和元年9月23日から25日にかけて韓国で開催されるAASSA地域ワークショップ及び役員会について、委員長が出席予定であることが報告された。

（6）その他

AASSAが新設を予定している特別委員会への委員推薦についての方針が示された。
また、次回委員会は年内に開催予定であることが説明された。

以 上